

各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

「文化庁委託 日振協 留学生対象の日本語教師初任者研修」のご案内

1 研修の趣旨と目的

一般財団法人 日本語教育振興協会(以下「日振協」)は、2018~2019 年度に文化庁委託日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業(以下「開発事業」)として日本語教師【初任】(活動分野:留学生)に対する研修を実施し、2020 年度から開発事業の後継事業である「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」、令和 5 年度から「現職日本語教師研修プログラム普及事業」として日本語教師初任者研修を実施しております。

本研修のカリキュラムは文化審議会国語分科会の「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)」に基づいており、初任者が体系的・計画的に日本語指導を行うための実践的能力として(1)自律的・持続的な成長力(2)対話力(3)専門性 の3つの資質・能力の養成を狙いとした90単位時間のプログラムです。忙しい仕事の合間を縫って学べるよう、また地方の日本語教育機関の新任の先生方への負担を減らすため、e-Learning を利用した研修となっています。

研修形態はフルオンラインです。昨年度同様、今後日本語教師にますます求められるであろう ICT 活用能力(オンライン授業やハイブリッド授業の実践等)に重点を置いた研修を行います。

2 募集人数

100 名。全国への普及を目的としているため、大都市圏以外の地域からの応募を歓迎します。授業をこなしながらの受講はそれなりに大変ですが、主体的に学びとっていく意欲のある方。

3 参加資格

- ①日本語教育機関(告示校)の日本語教師(専任及び非常勤)として採用されて原則3年以内の方
- ②以下のすべてに参加可能な方

・オンライン・オリエンテーション	7月1日(土)	13:30~17:00
・オンライン・ティーチングポートフォリオ	7月15日(土)	13:30~17:30
・オンライン・ワークショップ①	9月9日(土)	14:00~17:00
・オンライン・ワークショップ②	11月11日(土)	14:00~17:00

- ③授業を担当していて自分の授業(1コマ)を録画して分析することが可能な環境にある方

4 研修期間

2023年7月1日(木)から2024年1月31日(水)まで

5 受講料等

10,000 円(消費税込) 別途教材費(映像講義)が3,000 円(消費税込)がかかります。

※オンライン研修のために必要な通信費などは、自己負担となります。

6 研修内容

オリエンテーション（研修概要・チームビルディング・ICT講習）のあと、以下が続きます。

- ①ティーチングポートフォリオ（東京大学大学院教育学研究科栗田佳代子教授による）
- ②gacco（LMS[学習管理システム]）を用いた「オンライン映像講義」の視聴による日本語教育界の現状把握と基礎知識の習得
- ③Web会議システムを用いた「オンライン集合研修」（2回）への参加による専門的ネットワーク形成と連携力・協働力の育成
- ④自分の授業について自己点検を行う「自己研修」による自己点検能力と教授能力の育成

< オンライン映像講義 >

18人の一流講師による講義（115本総時間26時間）を視聴し、理解度確認クイズに解答します（一部視聴任意の科目あり）。講師名及び講義内容は以下のとおりです。

日本語教育・日本語教育機関の変遷	西原鈴子(NPO 日本語教育研究所理事長、 元国際交流基金日本語国際センター所長)
日本の留学生政策と現状	佐藤由利子(東京工業大学環境・社会理工学院准教授)
日本語教育機関の歴史と現状	佐藤次郎(日本語教育振興協会理事長) 高山泰(日本語教育振興協会専務理事)
日本語留学生の背景	奥田純子(元コミュニケーション学院 学院長) 亀田美保(大阪YMCA 日本語教育センター センター長) 山本弘子(カイ日本語スクール代表)
日本語の試験	伊東祐郎(国際教養大学日本語教育実践領域 特任教授、 元東京外国語大学副学長)
進路選択関連情報	工藤尚美((株)オリジネーター取締役・専務執行役員)
留学生の異文化受容・適応とその支援	加賀美常美代(目白大学心理学部教授、お茶の水女子大学名誉教授)
留学生のための教材・教具のリソース	保坂敏子(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)
著作権	我妻潤子(知財アナリスト、東京藝術大学非常勤講師)
統計処理（テスト・評価・成績管理）	島田めぐみ(日本大学大学院総合社会情報研究科教授)
目的別指導法	倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任)
教案作成	
教材作成	藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授)
オンライン授業法	
話す・議論の指導法	柳田直美(早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)
作文・論文の指導法	高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授)
評価法	
演習（自己点検）	金田智子(学習院大学文学部教授)

< オンライン集合研修 >

以下の日程となります。

・オンライン・オリエンテーション+ICT 講習	7月1日(土)	14:00~17:00
・オンライン・チームビルディング 「ティーチング・ポートフォリオとは」 講師：栗田 佳代子 (東京大学 大学院教育学研究科教授)	7月15日(土)	14:00~17:30
・オンライン・ワークショップ①「初任教員に求められる資質・能力」	9月9日(土)	14:00~17:00
・オンライン・ワークショップ②「オンライン授業のデザイン」	11月11日(土)	14:00~17:00

< 自己研修 >

自分の授業を撮影してその授業分析を行い、自己点検レポートを作成したのちにルーブリックを見ながら相互評価を行います。

< 習得度チェックテスト >

1月下旬に、映像講義の内容理解度を確認するため、習得度チェックテストを行います。

< オフィスアワー >(ICTについての質問対応)

希望者に平日夜、週数回 ICT スキルの向上及びサポートを行います。

※研修に関する諸連絡、オンライン映像講義の視聴とクイズ解答、オンライン集合研修のレポート提出、レポートの相互評価、問合せなどはすべて gacco 内で行います。

7 インターネット等通信環境要件

(1) 毎日チェックできる個人のメールアドレス(PC用)を所有している。

※本研修では使用する ICT ツールの登録及び受講者への連絡でメールアドレスが必要です。

- ・以下の利用に必要です。本研修用に同一のメールアドレスで以下のツールに新しいアカウントを登録することが望ましいですが、既にアカウントを持っている場合は、そのメールアドレスを使用し
て構いません。

①連絡用メールアドレス：

- ・PCだけでなくできればスマホなどでも見られるメールアドレスを推奨します。

②LMS「gacco」のアカウント登録

- ・①のメールアドレスでアカウントを作成します。
- ・既に gacco のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスと gacco のユーザ名をお申込みフォームでお知らせください。

③Discord (コミュニケーションツール) のアカウント登録

- ・第1回オリエンテーションで ICT サポートチームと一緒にアカウント作成をします。
- ・既に Discord のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスと Discord のユーザ名をお申込みフォームでお知らせください。

④ZOOM（オンライン会議ツール）のアカウント登録

- ・オンライン研修でブレイクアウトルームでチーム別で作業する部屋分けに必要です。ICTサポートチームが①のアドレスで登録いたします。
- ・既に ZOOM のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスをお申込みフォームでお知らせください。

(2) 映像講義視聴、web 会議システム利用に支障の無いインターネット環境（光回線の有線接続、高速の wifi 等）がある[ポケット wifi などの場合、無制限を推奨]。

(3) (パソコン本体に内蔵されていない場合) web 会議システム利用に備え Web カメラ、ヘッドセット(またはマイク付きイヤホン)を用意する。

※web 会議システムのアプリケーションをインストールする必要があります。

例)「ZOOM」の場合、推奨利用環境は下記をご参照ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-System-Requirements-for-PC-Mac-and-Linux>

8 修了要件

すべての講義（オンライン映像講義、オンライン集合研修、自己研修）を履修し、それぞれの課題を提出（あるいは実施）し、各セクションで 100 点満点中 70%（70 点）以上を取得すること。

9 成果

本研修の修了は、日本語教師としての履歴書に明記でき、個人にとっても所属する教育機関にとっても、教育能力の保証の一端となり得ます。修了された方には修了証書を発行いたします。

また、文化庁 HP の修了者リストに名前が掲載されます（希望者のみ）。

10 応募方法

受講希望者は、下記の Google フォームに入力し提出してください。

<https://forms.gle/bdLD6TrmwDGsgf8cA>



応募締切日：2023 年 5 月 26 日（金）17:00 厳守

※Google フォームを受理したら必ず 3 営業日以内に日振協から返信します。返信が無い場合は、届いていない可能性がありますので、電話でお問い合わせください。

※電子メールにて受講の可否を通知します。

※受講料等の支払方法や受講方法の詳細な手順等については、おって受講決定者にご連絡いたします。

11 問合せ先

一般財団法人日本語教育振興協会事業部 初任教員研修担当

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-28-14 パレ・ウルー4階

Tel : 03-6380-6557 (平日 9:30~17:30) E-mail : nisshinkyoshonin@gmail.com

